非水百花譜 第二十輯

つばき之部 欠

大正
11. 6. 22
内交

始

のばら（野茨）

學名 Rosa multiflora, Thumberg

異名 のいばら、いばら、かたら

漢名 薔薇

科名 薔薇科 (Rosaceae)

花言葉 戀愛

山野に自生する多年性灌木にして、高六七尺に達す、幹には鈎狀の刺を生じ、葉は三乃至七箇の小葉よりなる奇數羽狀複葉にして、葉柄の基部には、櫛齒狀に細裂せる托葉を着生す、小葉は長楕圓狀披針形にして、緣邊に鋸齒を有す。

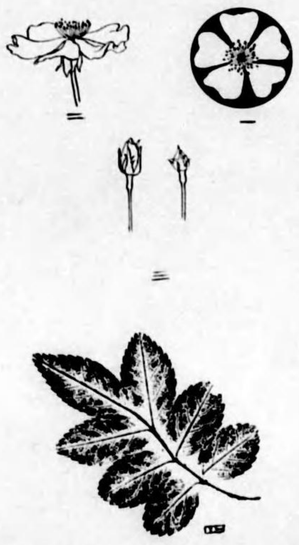
五六月の頃複繖形花序をなす白色、又は、紅色を帶ぶる小花を開き頗る芳香強し。萼筒は球狀にして、開口部は強く狹窄し、後赤變して漿果狀を呈す、緣邊は五深裂ありて屈反す、雄蕊は多數にして筒口の周圍に着生し、雌蕊は數個あり。子房は細毛を被り萼筒中に在りて短柄を以てその內面に着生す、花柱は纖長にして相集りて、筒口を貫き、柱頭は膨大す、子房熟すれば瘦果を結び、漿果狀の美麗なる赤色球形の果實を結ぶ。

花は水と共に蒸溜し、薔薇油を作るを得、之れ矯臭劑とし、化粧料として汎く使用せらる。

本圖 大正九年十月十四日加賀片山津に於て寫生（自然大）

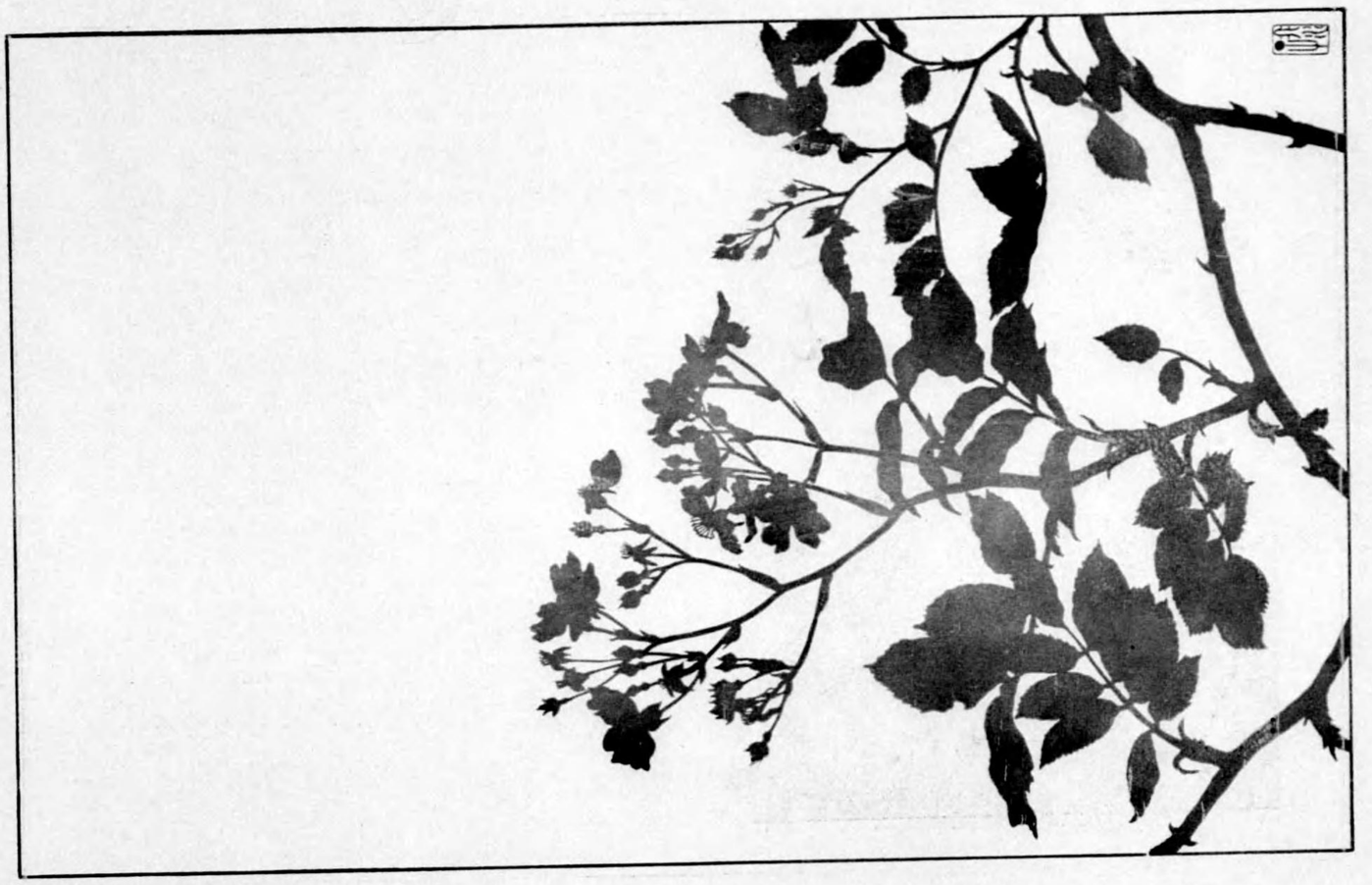
附圖 （一）花の正面（二）花の側面（三）雷（四）印葉（自然大）

寫眞 大正十一年五月中旬東京に於て著者撮影



非水百花譜第二十輯目次

のばら（野茨）
しやくやく（芍藥）
なつすゐせん（夏水仙）
かきつばた（燕子花）
つばき（椿）



しやくやく　(芍薬)

學　名　Paeonia albiflora

異　名　百樂、かはよくさう、えびすくさ

漢　名　芍　薬

科　名　毛茛科　(Ranunculaceae)

朝鮮、支那の北部、及西比利亞の原産にして、我國にては園中に栽培せらるゝを見る。多年生宿根草本にして、莖は直立し、高二三尺に達す。葉は再三出をなし、上部のものは羽狀複葉は單三出となる。小葉は、廣卵圓、長楕圓狀披針形、又は卵狀披針形を呈し、初夏の頃に花莖を抽出し、花は其の形色等多數あるも、殆は概して五片にして、周圍萼は葉狀をなし、雄蕊多數にして長角、樣邊に黃粉を吐く。子房は楕圓にして尖る。柱頭離柱を帶び、蒴果は開裂して黑色の種子を出す。

根は藥用として、强壯劑、收斂劑、婦人藥等に用ひらる。

本　圖　大正七年五月二十三日東京に於て寫生　(白鳥人)

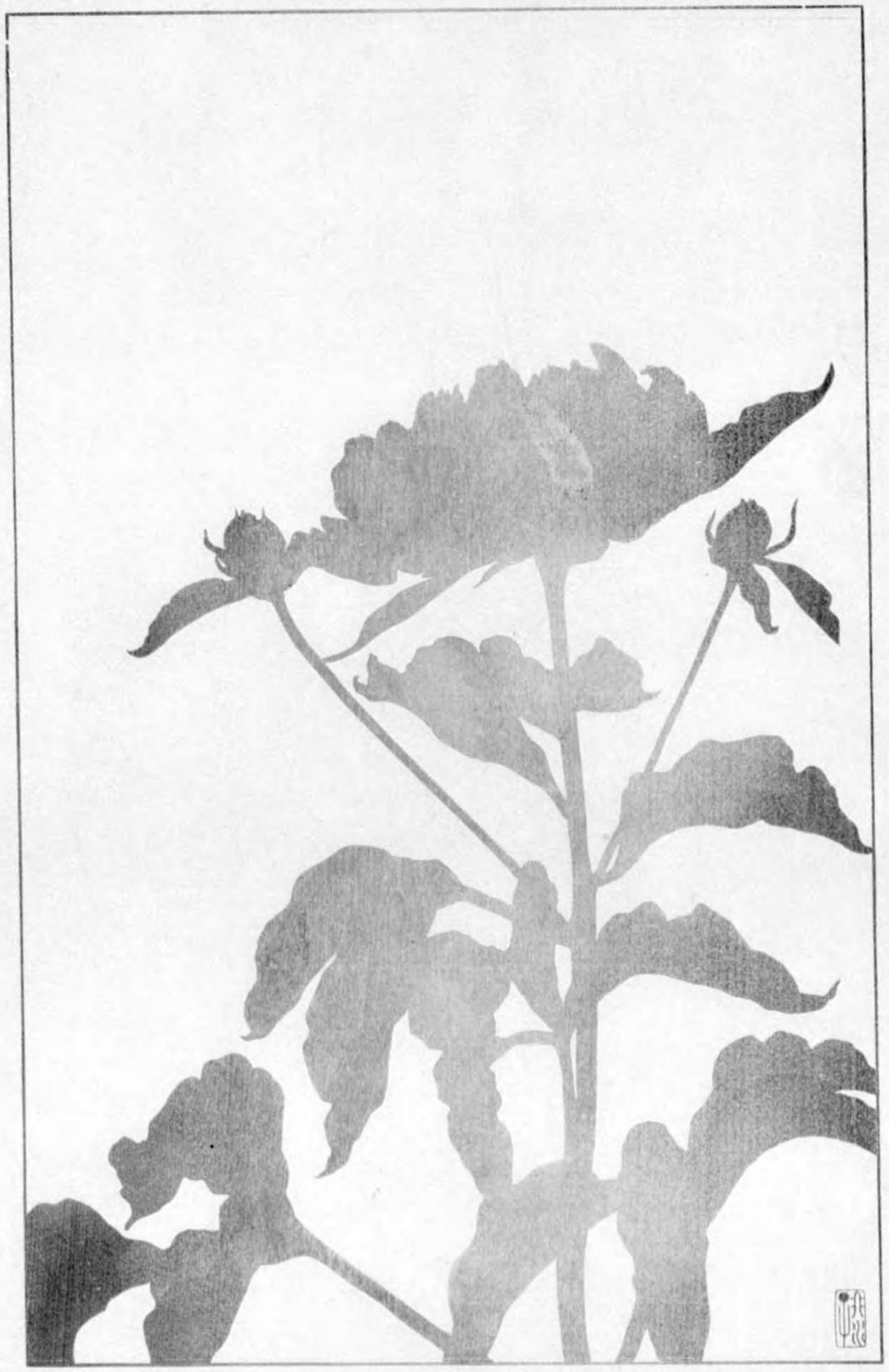
附　圖　(一)花の正面(二)花の側面(三)莖　(縮少圖)

寫　眞　大正十一年五月中旬東京に於て著者撮影

一

二

三



なつすゐせん（夏水仙）

學名 Lycoris squamigera Maxim

漢名 鹿葱

科名 石蒜科（Amaryllidaceae）

花言葉 肉體の快樂

本州中部以北の山野に自生するも、往々人家に栽植せらるゝを見る、宿根性球根植物にして鱗莖膨大にして圓く、葉は春季に到り幅廣き淡綠色のものを生ずるも、夏孝枯死す

花は葉の枯死せる後一莖を抽出し、五六花繖形花序の百合に似たる紅紫色六瓣の花を開く、花蓋は六裂し、筒部は裂片の部分よりも短く、雄蕊六本ありて長く、花蓋の外に出で、雌蕊は更に長くして花外に出づ、葯は黃色を呈す

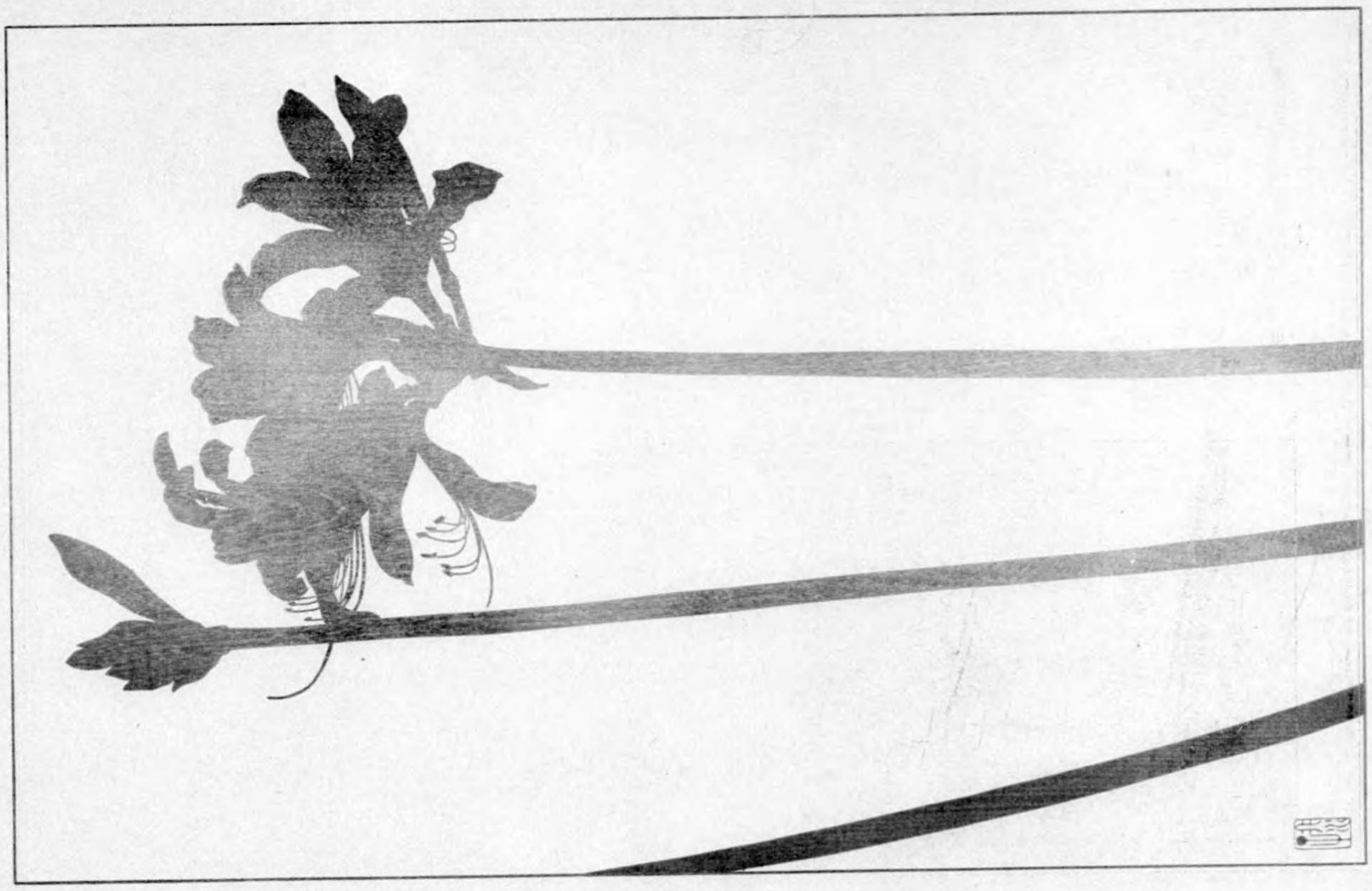
本圖 大正九年八月十二日東京に於て寫生（自然大）

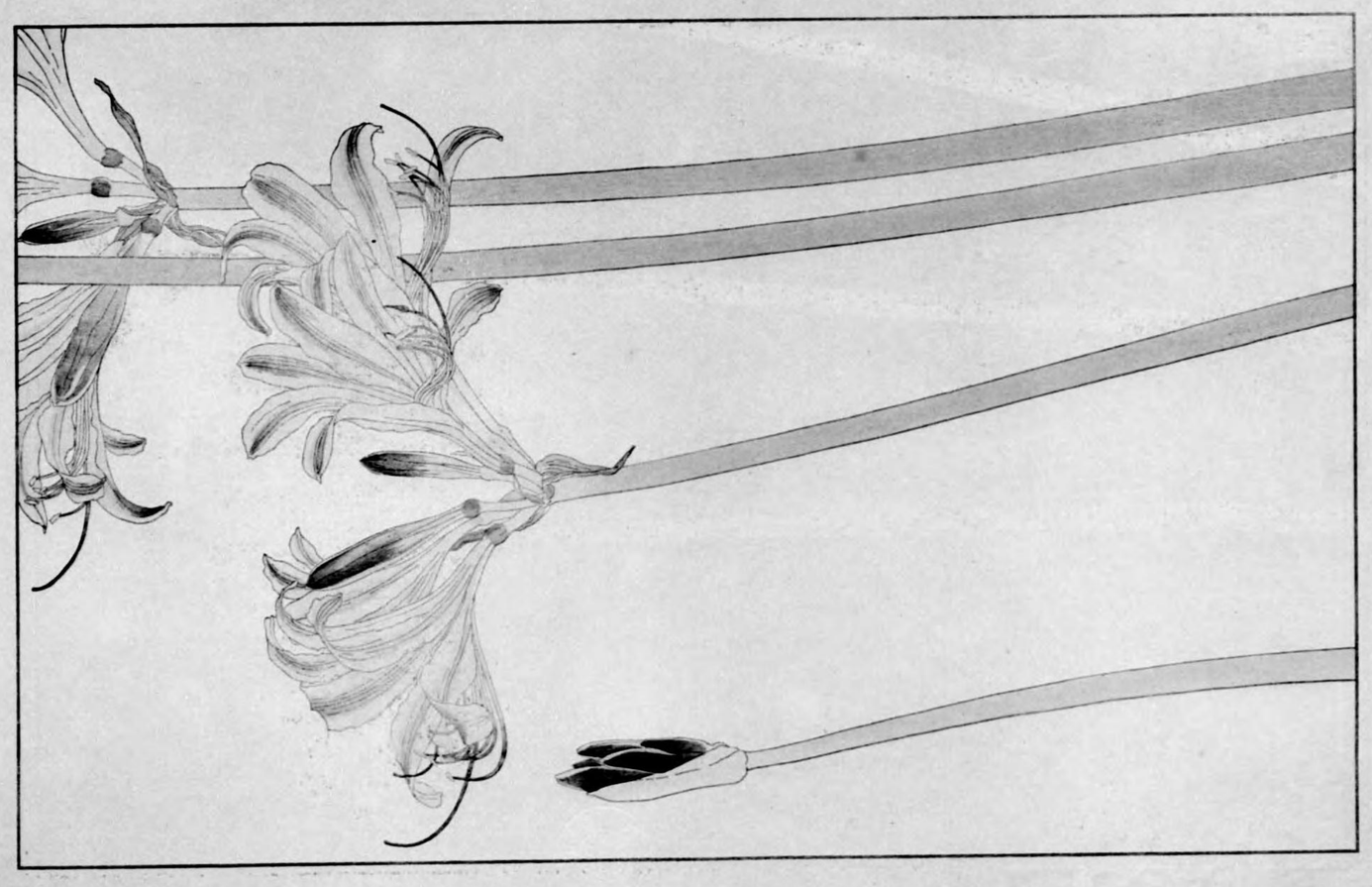
附圖 （一）花の側面（二）花の正面（自然大）

寫眞 大正九年八月東京に於て著者撮影

一

二





かきつばた（燕子花）

学名 Iris laeuigata Fischet Mey

異名 かはよしづる

漢名 燕子花　杜若（往々杜若の名を用ふるも他科のものにして本種には適さず）

科名 鳶尾科（Iridaceae）

花言葉 優しき心

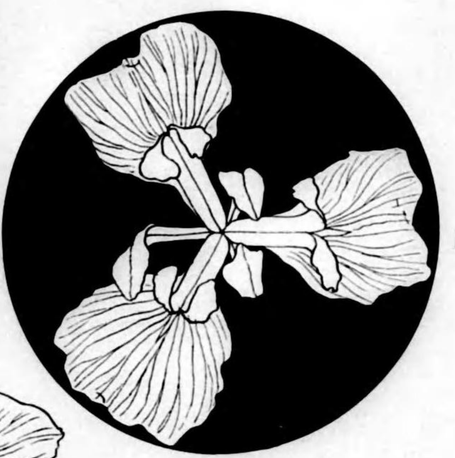
我国中部以北の水湿の地に自生し、西北利亞、滿洲地方にも產す、人家に栽培して觀賞せらるゝ宿根性多年草にして、葉は長く二三尺に達し、線狀劍狀にして平滑なり、中央に側脈なきを以てイチハツと明つたことを得、夏季花莖を抽出し花を開く、概して花莖は葉よりも短きを常とす。

花は淡紫を呈し、花瓣は倒卵狀楕圓形にして四五分にして萼片は長楕圓を呈し、萼片は楕圓形を呈し、上緣圓く基部は漸狀に狹まる、長さ二寸內外幅一寸四分位あり、花色は紫紅色を呈するも此の外白、紅、淡紫、白斑等のものの等あり、花瓣の中央に縱に黃色斑あるもので下垂は開に入る、柄は萼片よりも短く、對開し中脈は黃色を呈し、線狀紫色を呈す、中央に縱溝あるもので上瓣は萼片下瓣は中央に趨り、花蕊は直立して淺裂狀形にして下瓣は著大狀を呈す、長さ二寸內外花柱は萼片の半よりも稍〻長くして白狀をなし、雌片に大にして楕圓形鋭頭なり、柱頭は線形にして、蒴莖は花柱よりも短く約は白色にして、花絲よりも長し、花絲は淡紫色をなし、果實は卵狀にして長楕圓形にして成熟すれば開裂して黑色の種子を出す。

本圖 大正七年五月十日東京に於て寫生（自繪大）

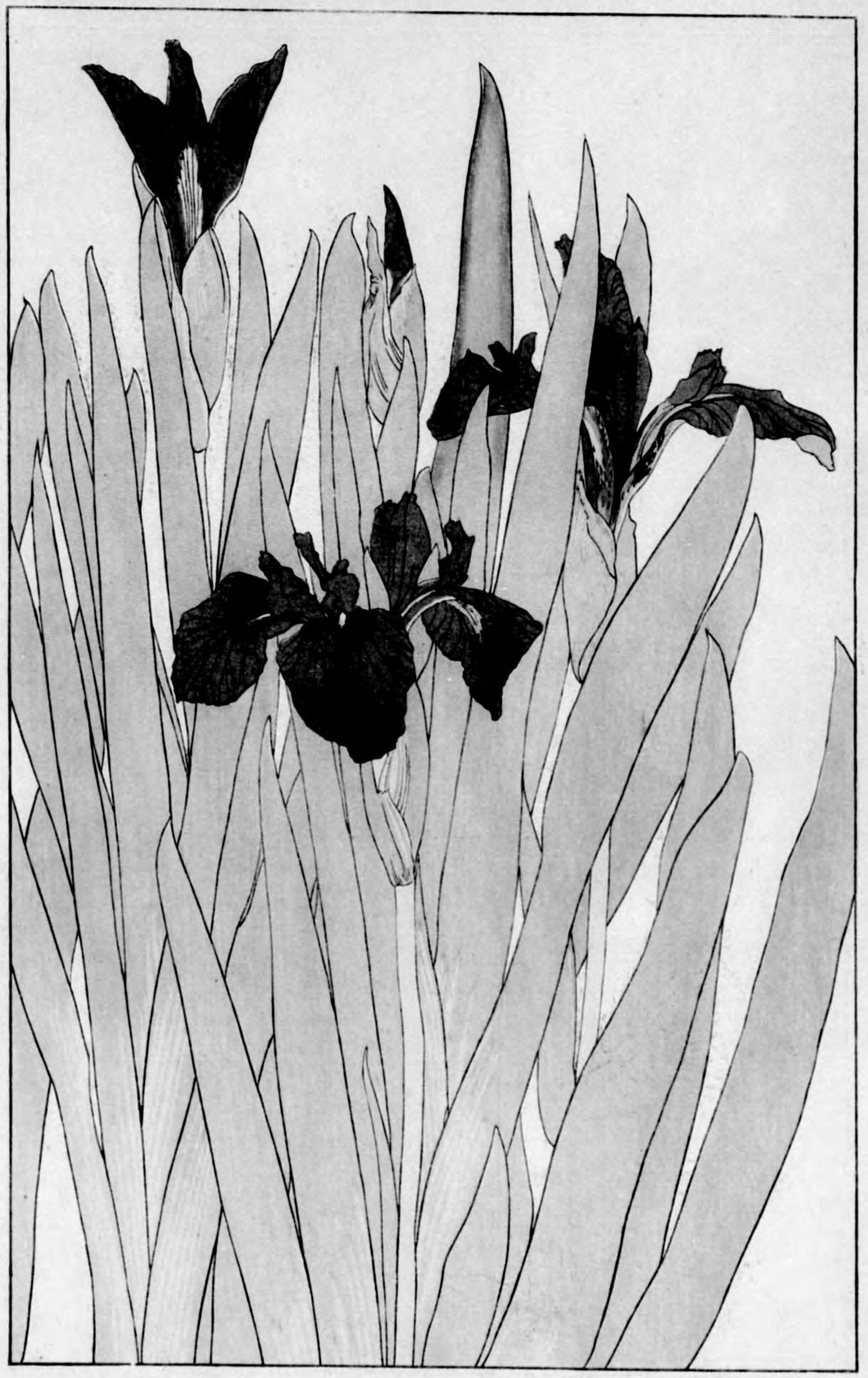
説圖 （一）花の正面（二）花の側面（自繪大）

寫眞 大正十一年五月中旬東京に於て寫眞撮影



一

二



欠

413
43

欠

終